

全体	No. 7
個別	002-01

平成26年度 [総 務 部] 目標の成果

課 名	総 務 課
-----	-------

No.	項 目	市民協働型の行財政システムの確立を目指します。
	1. 組 織 目 標	
	<p>【 内 容 】</p> <p>市民と行政の連携による質の高い協働型市政を確立するため、合併から今日まで取り組んできた行財政改革を継続しつつ、足腰の強い財政基盤を構築し、地域の特性を活かした自立性、独自性のある自治体運営を目指します。</p> <p>【 指 標 】</p> <p>① 第3次対馬市行財政改革大綱作成に係る諮問・答申作成 ② 業務改善システムの作成</p>	
	2. 実 績 (成 果)	
	<p>平成26年4月から大幅な見直しによる新組織機構での行政サービスが始まりましたが、新体制における業務の開始後に発生する問題の調整や改善等の取り組みが急務となったため、目標の指標とした業務を進めることができませんでした。</p>	
	3. 評 価	×
	<p>組織見直しにより発生する業務課題をまとめ計画策定に取り組むべきでしたが、新体制開始後に発生する一つ一つの問題に対する対応に終わりました。目標とした取り組みを進めるまでには至りませんでした。</p>	
	4. 今 後 の 展 開	
	<p>現在の組織機構における業務形態について状況把握に努め、業務の整理・合理化を図るとともに、指定管理者制度の活用や民間委託等の検討を進め、将来的に持続可能な自治体運営のあり方を常に見直し、改善し、取り組みを進めます。</p>	

全体	No.8
個別	002-02

平成26年度 [総 務 部] 目標の成果

課 名	財 政 課
-----	-------

No.	項 目	健全な財政運営の執行と財政状況のわかりやすい公表																		
	1. 組 織 目 標																			
	【 内 容 】	<ul style="list-style-type: none"> ・市の財政状況や予算・決算などについて、市報・ホームページにわかりやすい形で掲載し、市の財政状況に関する市民の理解を深められるように努めます。 ・交付税の動向を注視し、限られた財源の有効配分を図るため予算要求方法の見直しを検討します。 ・将来の公債費抑制を図るため、積極的な繰上償還を実施します。 ・地方公会計整備に対応するため、全庁的な体制整備（ワーキンググループ等の設置）を進めます。 																		
	【 指 標 】	<ul style="list-style-type: none"> ・予算、決算の状況について広報、ホームページに掲載 																		
	2. 実 績 (成 果)																			
		<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況等公表状況 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">公表項目</th> <th style="width: 20%;">ホームページ</th> <th style="width: 20%;">市報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度当初予算</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○ (概要版)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度下半期及び平成26年度上半期予算の執行状況</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>平成25年度決算</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>平成25年度健全化判断比率及び資金不足比率</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成24、25年度財務諸表</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・繰上償還 500,000千円 	公表項目	ホームページ	市報	平成26年度当初予算	○	○ (概要版)	平成25年度下半期及び平成26年度上半期予算の執行状況		○	平成25年度決算		○	平成25年度健全化判断比率及び資金不足比率	○		平成24、25年度財務諸表	×	
公表項目	ホームページ	市報																		
平成26年度当初予算	○	○ (概要版)																		
平成25年度下半期及び平成26年度上半期予算の執行状況		○																		
平成25年度決算		○																		
平成25年度健全化判断比率及び資金不足比率	○																			
平成24、25年度財務諸表	×																			
	3. 評 価	△																		
		<p>中期財政計画に基づく財政運営に努めながら、税金等の貴重な財源を、どのような事業に使ったかなど、当初予算をわかりやすく説明した「対馬市のしごと 平成26年度の予算」を作成し、区長会議で配付するとともに、ホームページで公表しました。平成25年度の決算状況についても広報に掲載しました。</p> <p>平成24、25年度の財務諸表については、作成作業が遅れ、平成26年度内の公表に至りませんでした。また、地方公会計整備については、担当者の知識取得のための研修会参加などを行いました。全庁的な体制整備までには至りませんでした。</p>																		
	4. 今 後 の 展 開																			
		<p>今後も健全な財政運営に努め、市の財政状況、予算、決算について市民にわかりやすい形で公表していきます。また、積極的な繰り上げ償還を実施し、将来の公債費負担を抑制します。</p> <p>地方公会計整備については、公共施設等総合管理計画策定とともに平成26年度に国より整備促進の要請がなされたところであり、示されたスケジュールに沿って取り組みます。</p>																		

全体	No.9
個別	002-03

平成26年度 [総 務 部] 目標の成果

課 名	財 政 課
-----	-------

No.	項 目	入札・契約の適正化
	1. 組 織 目 標	
	【 内 容 】	<p>常に入札契約制度の検証を行い、公正性の確保・客観性・透明性の向上に努めます。また、現下の経済情勢を考慮し、国・県の動向と歩調を合わせ、適正な落札率となるよう運用を図ります。</p> <p>また、本年度は、現在の入札参加資格者申請について検証を行い必要に応じ、改めるよう努めます。</p> <p>さらに、業者の格付けについても検証し、必要に応じ、改めるよう努めます。</p>
	【 指 標 】	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事入札の最低制限基礎価格の乗率を90%とすることを継続し、さらにコンサル業務、役務についても最低制限価格を設定し、適正な落札率となるよう運用を図ります。 ・現入札参加資格者申請について、検証を行い、必要に応じ改めます。 <p>また、業者の格付けについても検証し、必要に応じ改めます。</p>
	2. 実 績 (成 果)	
		<p>本課が取り扱った入札契約件数は、建設工事160件、建設工事関連コンサルの入札85件、物品・役務等100件で、平均落札率は、建設工事では92.07%でほぼ昨年と同等の落札率でした。また、コンサル業務については最低制限基礎価格の乗率を75%と設定し入札を実施し、平均落札率は83.50%でした。物品・役務の平均落札率については83.18%でした。</p> <p>建設工事の入札について不正行為の排除と入札参加者の積算努力の促進を図るため、入札時に工事費の内訳書の提出を義務づけた対馬市工事費内訳書取扱要綱を定めました。</p>
	3. 評 価	○
		<p>落札率はほぼ昨年と同等であり、適正に推移しているものと考えます。</p> <p>工事費内訳書取扱要綱の制定により適正な積算能力を有する業者へ公共工事を発注することが可能となりました。</p> <p>建設業者等の信用及び技術力等を重視するとともに公正自由な競争を図ることができました。</p>
	4. 今 後 の 展 開	
		<p>入札契約制度を常に検証し、公正性・公平性・客観性を追求し、制度の構築に努めます。</p>